

令和5年度

敦賀市立看護大学大学院 看護学研究科看護学専攻

[修士課程]

日本看護協会の
認定看護管理者認定審査
受験資格が得られます



 敦賀市立看護大学

Tsuruga Nursing University

Graduate School of Nursing
Nursing Science Major

教育理念

高度な看護実践力を基盤にした学術研究を通して
看護技術の開発に貢献する人材、更なる看護学体系の構築に
寄与することができる能力を有する人材を育成することを目指します。

教育目標

本研究科では、教育理念を達成するため、次の4項目を教育目標とします。

- 1 専門的知識・技術・実践能力を備え、個々人および地域のニーズに応えられる能力を有する高度な看護実践者を育成する。
- 2 「救急・災害看護学」、「地域・在宅看護学」、「母子看護学」の分野において研究・指導面で中心的役割の担える人材を育成する。
- 3 看護実践現場における課題を抽出し、課題解決のための改革の推進、および教育・指導、看護マネジメント等の能力を有する人材を育成する。
- 4 看護学の高度な専門性の追究、および課題解決のための研究能力を有する人材を育成する。

入学者受け入れ方針（アドミッションポリシー）

本研究科では、次のような学生を求めます。

- 1 看護学および看護実践に関心をもち、看護への探求心の高い人
- 2 看護の対象を理解し、個々のニーズに応じた高度な看護を創造し、実践するための学習意欲を持っている人
- 3 高度な先端医療や社会情勢の変化に対応し、他職種と協働して高度な看護を提供するための努力を惜しまない人
- 4 研究的視点から現象を分析し、研究課題を抽出するとともに積極的に研究に取り組む姿勢を持っている人
- 5 看護学の発展に寄与し、社会に貢献しようと自己研鑽に努めることができる人

ディプロマポリシー

- 1 看護学の構築および看護実践の向上をはかり、専門的知識・技術・実践能力を身に付け、個々人および地域のニーズに応えられる能力を有している。
- 2 高度な先端医療や社会情勢の変化を理解し、「救急・災害看護学」、「地域・在宅看護学」、「母子看護学」の分野において高度な看護が提供できるとともに教育・指導面で中心的役割が担える。
- 3 看護実践現場における課題を抽出し、課題解決のための改革の推進、および教育・指導、看護マネジメント等の能力を有している。
- 4 看護の現状に対して研究的視点から現象を分析し、研究課題を抽出し研究が行えるとともに指導的立場でアドバイスが行える。
- 5 看護学の高度な専門性を追究し、看護学の発展に寄与し、貢献することができる。

カリキュラムポリシー

- 1 看護学への関心を高め、看護を探究していくための基盤として、学部の開講科目を履修できるシステムを設けている。
- 2 看護学専攻科目の「救急・災害看護学」、「地域・在宅看護学」、「母子看護学」を支持する科目として医学系・社会科学系の科目を共通科目として配置している。
- 3 あらゆる看護場面で高度な看護が展開できるため、臨床看護、地域・在宅看護、救急・災害時の看護等に関する科目を配置している。
- 4 研究を行うにあたっての学習を深めるため、「救急・災害看護学」「地域・在宅看護学」「母子看護学」分野相互の履修が行えるシステムを設けている。
- 5 研究課題に対して、複数の教員の指導を可能にするシステムを設けている。

1 年次

2 年次

4 月	2 月		1 月	2 月	3 月
研究課題を明確化 主担当教員の決定	研究計画発表 倫理審査	研究データ収集等の 研究活動	修士論文提出	公開発表 最終試験	修了 学位授与

※社会人学生への就学支援として、長期履修制度を導入しています。また、修了認定は、当該年度の春季または秋季の2回です。

就学支援制度

① 長期履修制度

職業を有している等の事情により、標準修業年限2年を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修できる制度です。申請をし、許可された方が対象となります。

本学では、標準年限2年を超え3年または4年にすることができます。なお、許可された長期履修期間を満了しないうちに修了要件を満たす見込みのある場合は、履修期間の短縮をすることができます。

② 開講時間

大学院設置基準第14条の教育方法を採用し、土、日曜日や夜間、一定期間の集中講義など講義の開講時間に便宜をはかります。

③ ティーチングアシスタント

大学教育の充実および指導者としてのトレーニング機会を提供します。学部の講義や演習等において、教育補助業務を行う学生に対し給料支給を行います。

④ リサーチアシスタント

大学研究の充実および研究遂行能力の育成を図ります。研究補助業務を行う学生に対し給料支給を行います。

⑤ 科目等履修生制度

特定の科目について履修し単位を取得したい方を正規学生の教育に支障のない範囲で受け入れます。取得した単位は、本大学院に入学後、既修得単位として認定します。詳細は、教務学生課にお問い合わせください。

学費等納入金

	入学料	授業料		初年度納入額
	入学時	4月	10月	
敦賀市内の方	166,000円	267,900円	267,900円	701,800円
敦賀市外の方	332,000円	267,900円	267,900円	867,800円

(注1) 敦賀市内の方とは、以下のいずれかに該当する方のことをいいます。

ア) 令和4年4月1日以前から引き続き敦賀市内に住所を有する方

イ) 令和4年4月1日以前から引き続き敦賀市内に1親等の親族又は配偶者が住所を有する方

(注2) 上記の他、テキスト代等の費用が必要です。

カリキュラムの構成

「共通科目」と「看護専門科目」で構成されています。

希望する分野を選択し、その分野の専任教員の履修指導を受けます。個々の就学課題によっては、専任教員以外の教員から指導を受けることができます。

また、必要に応じ、学部の科目を履修することもできます。

共通科目

看護学専攻科目を支持する医学系・社会学系科目、看護学専攻科目の隣接領域に位置する科目を学びます。

看護専門科目

【救急・災害看護学分野】

災害や事故、疾病等による重篤な状況にある患者や家族に対して、高度な医療処置や看護が実践できる能力を身に付けるとともに、研究を通して救急・災害看護学の発展に寄与できる人材の育成を目指します。

【地域・在宅看護学分野】

地域住民の健康や療養生活、介護予防などを支援するために必要な理論を学び、看護技術が実践できる能力を身につけるとともに、研究を通して地域・在宅看護学の発展に寄与できる人材の育成を目指します。

【母子看護学分野】

次世代を担う子どもの健康と子どもを養育する母親や家族に対して健康課題を解決するための実践能力を身に付けるとともに、研究を通して母子看護学の発展に寄与できる人材の育成を目指します。

科目一覧

区分	授業科目	単位数		配当年次		
		必修	選択			
共通科目	医療倫理学	2		1	前	
	研究方法論	2		1	前	
	経済学と看護		2	1	後	
	看護管理学		2	1	前	
	国際文化論		2	1	後	
	英語コミュニケーション		2	1	前	
	フィジカルアセスメント		2	1	後	
	臨床薬理学		2	1	後	
	医療情報学		2	1	前	
	看護理論		2	1	前	
看護専門科目	救急・災害看護学	救急治療学特論		2	1	前
		救急看護学特論		2	1	前
		クリティカルケア看護学特論		2	1	前
		災害看護学特論		2	1	前
		救急・災害看護学演習		2	1	後
		救急・災害看護学特別研究		8	2	通
	地域・在宅看護学	地域看護学特論		2	1	前
		在宅看護学特論		2	1	前
		老年看護学特論		2	1	前
		慢性病看護学特論		2	1	前
		精神保健看護学特論		2	1	前
		地域・在宅看護学演習		2	1	後
	地域・在宅看護学特別研究		8	2	通	
	母子看護学	母性看護学特論		2	1	前
		周産期治療看護学特論		2	1	前
小児看護学特論			2	1	前	
母子看護学演習			2	1	後	
母子看護学特別研究		8	2	通		

修了要件および履修方法

本研究科に2年以上在籍し、共通科目から必修4単位、選択8単位以上、看護専門科目から特論8単位以上（選択した分野から特論4単位以上を含む）、選択した分野の演習2単位、特別研究8単位、計30単位以上の修得を修了要件とします。

修了後の取得資格

学位「修士（看護学）」

看護管理に関連する学問領域の修士以上の学位を取得した者は、日本看護協会の認定看護管理者認定審査受験資格が得られます。

特別研究の担当教員

※志望する分野、研究等に関するご相談、ご質問は下記の教員にご連絡ください。

※E-mailアドレス末尾に@tsuruga-nu.ac.jpを付けてください。

地域・在宅看護学分野

教授/研究科長 北村 隆子		E-mail	t-kitamura
専門領域	老年看護学	研究課題	介護予防に関する研究 フットケアに関する研究 高齢者の生活機能に関する研究 高齢者の強みに関する研究

教授/学長 内布 敦子		E-mail	a-uchinuno
専門領域	がん看護学	研究課題	がん患者の症状体験に関する研究 がん患者の症状マネジメントに関する研究 がん治療中の有害事象マネジメントに関する研究

教授 道重 文子		E-mail	f-michishige
専門領域	看護技術学 看護管理学	研究課題	口腔ケアに関する研究 看護継続教育に関する研究 臨床判断力をたかめる看護過程に関する研究 短時間勤務看護師の活用に関する研究

教授 喜多 義邦		E-mail	y-kita
専門領域	疫学	研究課題	生活習慣病の環境要因および遺伝要因における危険因子の探索 循環器疾患登録に基づく罹患率の年次推移に関する研究

教授 家根 明子		E-mail	a-yane
専門領域	在宅看護	研究課題	認知症に関する研究 在宅看護に関する研究

准教授 伊部 亜希		E-mail	a-ibe
専門領域	基礎看護学	研究課題	生活援助技術および褥瘡予防ケアに関する研究 血流（皮膚）の評価手法開発に関する研究

准教授 前川 直美		E-mail	n-maegawa
専門領域	老年看護学	研究課題	高齢者のその人らしさに関する研究 高齢者を支える家族に関する研究 エンドオブライフケアに関する研究 臨地実習に関する研究

講師 横山 浩誉		E-mail	h-yokoyama
専門領域	地域・在宅看護学	研究課題	在宅看護に関する研究 地域におけるICTを活用した研究 訪問看護師と多職種との連携に関する研究 高齢者と運動習慣に関する研究

講師 石橋 佐枝子		E-mail	s-ishibashi
専門領域	精神看護学	研究課題	児童の精神疾患のアセスメントに関する研究（発達障害，行動障害） メンタルヘルス尺度に関する研究

救急・災害看護学分野

教授 山崎 加代子		E-mail	k-yamazaki
専門領域	災害看護学 救急看護学 周手術期看護学	研究課題	救急外来での看護師の臨床判断に関する研究 災害に対する備え、災害時の看護活動に関する研究 周手術期看護に関する研究

教授 徳永 日呂伸		E-mail	h-tokunaga
専門領域	臨床医学 医療教育	研究課題	緊急被ばく医療 離島・船上・僻地などにおける医療 スポーツ医学 医療現場における倫理 医学教育

准教授 池原 弘展		E-mail	h-ikehara
専門領域	救急・災害看護学	研究課題	感染看護に関する研究 クリティカルケア看護に関する研究 看護現象の抽出（概念構築・理論構築）に関する研究 テキストマイニングを用いた研究 地域連携に関する研究

准教授 河合 正成		E-mail	m-kawaai
専門領域	救急・災害看護学	研究課題	救命救急の場で働く看護師が実践する看護ケアに関する研究 看護師のCPR教育に関する研究 災害に関連する看護師の活動に関する研究

母子看護学分野

教授 野々山 未希子		E-mail	m-nonoyama
専門領域	母性看護学	研究課題	性感染症予防教育に関する研究 思春期教育に関する研究 性教育に関する研究 リプロダクティブヘルスに関する研究

令和5年度 学生募集概要

入学定員及び募集人員

研究科	専攻	入学定員	募集人員		
			一般入試	社会人入試	推薦入試
看護学研究科	看護学専攻	8人	8人程度	若干名	若干名

※推薦入試は敦賀市立看護大学の学部生に限る。

試験日程等

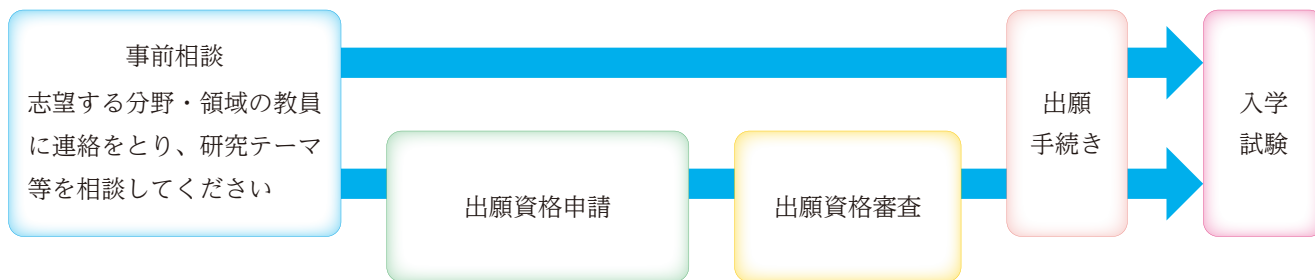
試験区分	出願期間	試験期日	試験会場	試験科目	合格発表
一般入試	令和4年 8月22日(月)～ 8月31日(水)	令和4年 9月10日(土)	敦賀市立 看護大学	・英語 ・小論文 ・面接(口頭試問を含む)	令和4年 9月16日(金)
社会人入試				・小論文 ・面接(口頭試問を含む)	
推薦入試				・面接(口頭試問を含む)	

※その他の詳細は、学生募集要項(6月下旬発行予定)を参照してください。また、同時に本学ホームページでお知らせいたします。

※二次募集を実施する場合があります。その場合は、本学ホームページ等でお知らせします。

※入学検定料 30,000円が必要です。

出願から入学試験までの手続き



※本学大学院が、大学を卒業したものと同等以上の学力があるか否かを出願前に審査します。詳細は募集要項を参照してください。

オンライン進学相談

オンライン進学相談を実施しています。本学ホームページからお申し込みください。

敦賀市立看護大学 オンライン進学相談申込み (Google フォーム)



Access 敦賀市立看護大学 TSURUGA Nursing University

〒914-0814 福井県敦賀市木崎78号2番地1 TEL 0770-20-5500(代) FAX 0770-20-5548 URL <https://tsuruga-nu.ac.jp/>



JR敦賀駅まで 京都から…特急で51分・新快速で87分
名古屋から…新幹線+特急で66分



JR敦賀駅から
敦賀市コミュニティバスで
14分

敦賀I.C.から
車で12分

